京城日報
朝刊
發行所 京城日報社

敵十五機を撃破
陸鷲チッタゴン奇襲

大本營發表（三月廿五日十七時）帝國陸軍航空部隊は三月廿三日拂曉印度東南部チッタゴン附近の敵飛行場を奇襲し、地上にありし四機を炎上せしめ、十一機を撃破したるのち全機無事歸還せり

【イスタンブール廿四日同盟】ニューデリー來電＝英印度軍當局は日本航空部隊が廿三日夜ベンガル州東南地域に爆撃を加へた旨廿四日發表した

印度　イエンエフ　マンダレー　ビルマ　アキャブ　アラカン　マグウエ　チッタゴン

我、常に機先を制す
敵も必死の空軍増強

【東京電話】ビルマ西南方面に狂奔する敵は印度東部の飛行場を基地としてビルマ領内へのゲリラ的空襲を企て、飽くなき盲爆を續けてゐるに對し、わが在ビルマ航空部隊は猛烈な反擊及び地上砲火によりその都度多大の損害を與へて擊退すると共にチッタゴン、フエンニ、テンスキヤをはじめ長駆カルカツタにも及んで東部印度の敵基地を連續し、飛行場施設及び增援飛行機に大打擊を與へてゐるが、廿三日拂曉には戰爆聯合の大編隊をもつて印度東南部國境のチッタゴン附近の敵飛行場を奇襲、折から地上にあつた敵十五機を擊破炎上せしめた、敵の地上部隊によるビルマへの反攻は彼我のわが防備によつてその都度撃退され、極めて困難なことを悟つた敵は東部印度空軍の增強に狂奔、專らゲリラ的空襲に出てゐるものの、わがビルマ航空部隊は常に機先を制し擊滅しに敵の基地を擊滅してゐる、廿三日の十五機擊破炎上の大戰果は同方面に於ける航空決戰に於いて依然わが方が敵空軍に對し優勢を保つてゐることを如實に物語るものである

諾潜艦擊沈か

【ストックホルム廿四日同盟】ロンドン來電＝イギリス海軍省はイギリス海軍に參加してゐるノルウエー潜水艦ウラツドが豫定作戰基地に歸還せず擊沈されたと認められる旨廿四日發表した

示すものであるが、敵も必死の補給をつづけてゐるので同方面における彼我の航空戰は今後なほ激化を豫想される

瑞典船舶喪失
四十七萬二千噸

【ストックホルム廿四日同盟】スエーデン政府はヨーロッパ戰爭の勃發した一九三九年九月廿四日から一九四三年三月廿四日までスエーデン船舶並に海員の被つた損害を廿四日次の如く發表した

一、船舶喪失　百七十六隻四十七萬三千九十六トン
一、海員の喪失　一千八十三名

米兵、回教徒と衝突

【リスボン廿四日同盟】アフリカ原住民の反樞軸軍に對する反感は依然根强く各地に騷擾頻發してゐるが、アルジエー來電によれば最近フランス領モロッコのワサムではアメリカ兵と住民との間に衝突が起りアメリカ兵は遂に廿四名の回教徒を射殺、七名のアメリカ兵は激昂せる群衆のために私刑に處せられたと傳へられる

濠航空使節
團英を訪問

【リスボン二十四日同盟】濠洲政府は最近しきりに空軍の增強に狂奔してゐるが、今回軍用機製作研究のため航空機製作省參事官マグウエイを團長とする航空使節團がアメリカ經由でロンドンに到着したと傳へられる

增產への熱意
小磯總督、黄海の農家を一々激勵
全鮮の初巡視を終る

熱心に視察、町から一里ばかり離れた海州港に至り碓井知事及び隨行の武居技師より同港の港灣施設並に荷役狀況等の說明をうけ、更に海州郊外の特殊工場を視察しそのち延白街道を一氣に驀進、同六時延白郡延安邑着延安神社の丘から眼下に廣々とひらけた延白平野を眼下に見ながら、道穀米の三分の一を產する郡內農事狀況を永田郡守及び加藤延白水利組合長より熱心に聽きとり『畜力はどうか』『二戶當り耕作反別はどうか』などと質問した揚句「ならばよい」

家八十八戶を移住させ、見事に結實せしめた延安邑南大池自作農部落を訪れ、一々農家の實情を視て廻り部落民達に

みんなの耕地は一戶あたり二町より少いと聞いてゐる、先年私が內地で視たある農家では夫婦だけの少い人手で三町歩も立派に耕してゐた、しかしそれが畑だけだつたから出來るのだらうと言つたところ、水田があればもつと仕事は樂だ、と言はれその勤勉さに感心したことがある、諸君もその心懸けで半島農家の模範になるやうになつて欲しいと激勵、既にとつぷり暮れた街道を白川溫泉に向ひ同七時半豫定外の白川青年特別鍊成所着、室角所長から說育ぶりを聽いた上、感激の生徒四十二名をほの暗い教室に集め

みんなが非常に勉强してゐると聞いて大變嬉しい、先生のいふことをよく聽いて單に國語に上達するだけでなく、本當に立派な日本の臣民となるやうに努力してくれ

と噛んでふくめるやうに諭したのち、更に職員一同に對し

鍊成所の成果が立派に上るか否かは決戰下の日本全體にとつて非常に重大なことだ、職員諸子の仕事が繁激であることはよく知つてゐるが、一層目的達成のため努力してもらひたい

と心情溢るる言葉で懇ろに訓示し、聞く人々の胸を熱くさせた、かくて黄海道のみならず昨年六月總督着任以來全鮮各道の意義深い初度巡視をここに全く終り、同八時廿分漸く宿舍白川溫泉ホテルに落着いた

などと農業增產に心魂を打ち込んでゐる總督の熱心さをみせてのち三年前池を干拓して郡內の中堅農

けふ閉院式

兩院議員と御前會議

【東京電話】天皇陛下には廿六日午前十一時貴族院に行幸、第八十一回帝國議會の閉院式を擧げさせられる

衆議院本會議

【東京電話】最終日の衆議院本會議は廿五日午後一時十六分開會、劈頭東條首相發言を求め午前の貴族院本會議における同樣最近の內外情勢に關し重要報告を行つた、ついで議事日程を變更して
一、昭和十六年度各特別會計歲入歲出決算
ほか三件を上程、上田決算委員長より委員會の經過ならびに結果につき報告あり採決に入り委員長報告通り可決、ついで
一、海務省創設に關する件
ほか三百卅四件の請願案件を一括議題として本川請願委員長報告通り採擇に決し、ついで
一、河川および海岸の防災施設增强に關する件
ほか四十五件の建議案を一括議題として兼那委員長報告通り採擇に決、これをもつて議案全部を議了したのち岡田議長から挨拶があつて午後二時十二分散會

翼政會改組か
けふ役員總會　具體的意見を交換

【東京電話】議會終了とゝもに翼政會强化問題の歸趨が俄然各方面の注目の的となるに至つた、依つて翼政會では政府の決戰行政に即應する決戰行政の進展と共に議會中からの懸案として殘された翼政會の機能刷新と陣容整備をはかることゝなり廿六日東條首相の招待午餐會散會後本部において議會役員總會を開き、今期議會運營の實績を批判檢討し今後の方策につき忌憚なき意見の交換を行ふことゝなつたが、すでに廿四日の翼政會役員會にて前田總務からこの問題を正式に取上げ善處方を公約してゐるので、廿六日役員總會では相當具體的な意見が交はされ、今後の翼政會改組問題の急進展を促すものと期待される

取引所法官制公布
委員も今明日中に任命

【東京電話】大藏省ではさきに今議會を通過した日本證券取引所法に基く有價證券取引委員會官制を廿六日公布、即日實施することとなり委員も一兩日中に任命する、官制左の如し

第一條　有價證券取引委員會は大藏大臣の監督に屬しその諮問に應じて有價證券市場に於ける賣買取引の方法その他に本證券取引所法の施行に關する重要事項を調査審議す、委員會は前項の事項につき主務大臣に建議することを得

第二條　委員會は會長一人及び委員三十五人以內をもつて之を組織す、特別の事項を調査審議するため必要ある場合に於いては臨時委員を置くことを得

第三條　會長は大藏大臣を以つてこれに當つ、委員及び臨時委員は大藏大臣の奏請により關係各廳高等官及び學識經驗あるものの中より內閣に於いてこれを命ず、學識經驗あるものの中より命ぜられたる委員の任期は二年とす、但し特別の事由ある場合に於いては任期中これを解任することを妨げず、臨時委員は當該特別の事項に關する調査審議終了したる時は退任す

第四條　會長は會務を總理す、會長事故ある時は大藏大臣の指名する委員その職務を代理す

第五條　委員會に幹事を置く、大藏大臣の奏請により關係各廳高等官の中より內閣においてこれを命ず、幹事は會長の指揮をうけ庶務を整理す

第六條　委員會に書記を置く、大藏部內判任官の中より大藏大臣これを命ず、書記は上司の指揮をうけ庶務に從事す

太刀洗飛校卒業式

【太刀洗電話】太刀洗陸軍飛行學校晴れの卒業式は廿五日午前十時二十分から擧行、決戰下醜ちてし止まむの決意に燃えて巣立つ若鷲〇〇名に對し松岡校長より卒業證書を授與、次いで成績優秀者に對し航空總監賞を授與した、航空總監賞授與者左の如し

河本啓介（山口縣）田代周作（埼玉縣）

全し我が道義外交
首相　帝國の眞意を闡明

【東京電話】自然休會中の貴衆兩院は廿五日第八十一議會最終の本會議を開き、殘餘の議案を處理し愈々廿六日をもつて閉會することとなつたが、廿五日東條首相は兩院本會議の劈頭、特に發言を求めさる一月廿八日の本會議に於いて發表せるビルマの獨立に關し、更に具體的な內容を闡明した、定刻開會した貴族院本會議場には折から來朝中のバー・モ長官一行が臨席東條首相の一語一句に聽き入り首相の力强き言明に感激の眼を瞠かせ、大東亞一體、相互信賴の麗しい場面を描き出した、かくて全世界にいまや輝かしい獨立國ビルマの輪廓、すなはちその領域、その國民、その政治機構などのあるべき姿が明かにされ、今次大東亞戰爭の眞に道義的な性格が事實をもつて顯示されたのである、次いで首相は過般自ら渡支して親しく交驩を遂げた參戰中國の現狀に關し、帝國の道義外交と眞に中國の覺醒を希ふ誠意が急速に中國一般民衆に浸透し、今や中國民衆の熱意と眞摯熱血の迫力を持つものに稀なりといふべく、全國民は勿論わが盟邦諸國民の絕對的な共感を贏ち得たものであり、更に敵國米英といへどもわが道義外交の眞髓は仰いでもつて新しき國際秩序の規範たることを銘記すべきであらう、蓋し今次決戰議會の最後を飾るに相應しいものであつた

日本の知遇に感激
協力の誠を盡さん
バー・モ長官聲明發表

【東京電話】十八日來朝したバー・モビルマ行政府長官は最終日の議會における東條首相の重要報告によりビルマ獨立に關する具體的施策がはじめて闡明された意義深き廿五日午後零時半より宿舍大東亞迎賓館において記者團と會見次の如きステートメントを發表、わが國民に呼びかけた

今般東條總理大臣の御招待に勇躍して多年憧憬の的たりし日本を訪問したるが、畏くも皇室より御殊遇を賜り恐懼感激の至りに耐へず、益々粉骨碎身、新生ビルマの建設に邁進せんとの決意を固めたる次第なり

上に御仁慈宏大無邊の皇室を戴き奉り、この清淨なる國土に育まれ、悠久二千六百餘年にわたり宇內に冠たる國家をなし來りたる日本の眞の偉大さに觸れ、日本に對する日頃の信賴の念愈々增大し止まるところを知らず、大東亞戰爭勃發以來皇軍の比類なき善謀勇戰により、東亞におけるアングロ・サクソンの搾取壓迫體勢要除せられ暴戾なる英國の桎梏下に呻吟し來りたるビルマ民衆も今や白日を仰ぐを得るに至りたるは眞に感謝に堪へざるところなるが、今回親しく東條總理大臣よりビルマ獨立の榮譽を披瀝され欣喜雀躍を禁じ得ざるものあり、余は全ビルマ民衆の感奮興起の情を想ひ、これを代表し日本の絕大なる御支援に對し深甚なる謝意を表明すると共に、陣歿せられたる皇軍將兵の英靈に對し衷心より敬弔の誠を捧ぐるものなり

われらは東亞諸民族興隆の唯一の方途が日本と協力し道義に基く大東亞新秩序を建設するにありと確信し、かつ大東亞共榮圈の一環として新なる歷史の創造に携はり得ることを絕大の光榮とするものにして、米英擊滅の戰ひに於いて全力を盡して日本に協力せんとの確固不動の決意を有するものなることを日本國民に對し宣明し得ることを欣快とす

而して余は日本朝野が齊しく大東亞戰爭の完遂に烈々たる自信と强固なる決意を有し曠古の大戰爭遂行中にも拘らず綽々たる餘裕を有し、しかも他面、堅忍不拔の銃後生活を營み、よく一面戰爭、一面建設の成果を擧げつゝあるを見聞して驚歎に耐へず、東亞諸民族をアングロ・サクソンの壓制より救出し、眞に各々その所を得しめんとする道義に立脚せる大東亞戰爭が、皇軍の威力と銃後の戰爭遂行態勢の完備に照らし、絕對に日本の必勝に終るべしとの確信を愈々强むるを得たり

今次訪日の結果受けたる多大の感銘は必ずや新生ビルマの建設促進に反映すべし、われらは血の最後の一滴までも大東亞新秩序の建設に捧げんことを誓ふものである

外務、大東亞兩相主催歡迎宴

るといふ慌しい一日を送つたバー・モ長官一行は廿五日午後六時から外相官邸に催された、外務、大東亞兩相共同主催の歡迎晩餐會に臨んだバー・モ長官、モンミヤ內務長官、テーモン財務長官、オンサン防衞軍司令官並に隨員全部を見せ、日本側から主人役の谷外相、青木大東亞相に櫻井陸軍顧問、冨永陸軍次官、松本外務、山本大東亞各次官、岡海軍省軍務局長その他關係官など列席、先づ谷外相の歡迎の辭、バー・モ長官の挨拶あつて晚餐に入り一同心ゆくまで歡談して八時過ぎ散會した

議會に於ける東條首相の重要聲明を傾聽、續いて記者團と初會見す

聲明を發表するバー・モ長官＝寫眞＝

第二のジーグフリード線
獨、南歐海岸に新防禦陣を構築

【ベルリン廿四日同盟】反樞軸軍はカサブランカ會談の決定に基き、頻りに歐洲大陸に對する反擊を呼號し、特にバルカン半島方面に食指を動かしてゐる樣子だが、ドイツ宣傳省が廿四日公開した『最大戰力を有する近代的防衞施設』と題する週刊ニュース映畫によれば、ドイツ軍が東南歐洲の海岸線一帶に第二のジーグフリード要塞線とも稱すべき鐵桶の防衞陣を構築して、ゐることが判明したが、獨軍筋の漏すところによれば、以上の要塞線はドイツ軍がユーゴースラビヤ地區を席卷しギリシヤ國內を蹂躪、遠征英國軍を地中海の彼岸に逐ひ拂つた直後から起工し、前後實に二ケ年にわたる苦心經營の結果完成するに至つたといはれる、この要塞線は遠くクレタ島に及び、同島に於いては對戰車防衞線、鐵條網並に同島南岸に巧に擬裝された要塞砲によつて反樞軸軍の企圖を一氣に粉碎する萬全の用意が出來てゐる、さらに同方面の要塞線に對しては近代的裝備を誇るドイツ軍の精鋭各師團が派遣され待機してゐると傳へられる

奏任待遇訓導發令

【東京電話】本年第一期鍊成、奏任待遇國民學校訓導は廿五日發令された、なほ本年中に校長、教頭各一千五百名、計三千名を增員の豫定であるが、今回の分は校長四百九十二名、教頭二百九十一名で訓導の精神的鍊磨をはかつたものである

總督府辭令（廿四日）

（農林）本府屬　渡邊武繁
任本府理事官、命農林局勤務（八）
（會計）本府技手　齋木英夫
任本府技師、命總督官房會計課勤務（七）
海員養成所技手　衞藤公苑
任專賣局技師（七）
（農林）本府技師　大谷信太郞
任穀物檢查所技師兼本府技師
稅關事務官補　伊藤源吉
任稅關々稅官命羅津稅關在勤（八）
稅務署屬　李家中和
任司稅官、命平壤稅務署在勤（七）
道立醫院醫員　高塚秀也
任道立醫院醫官命江原道在勤（七）
高女教諭　波場左右司
任高女教諭、補晋州高女教諭（七）
生田平八
任朝鮮土木主事、補京畿道土木主事（七）
（警務）本府通譯官　林利治
敍高等官（五）
（總務）統計官　和田寶三次
水產製品檢查所技師兼本府技師　石川純次郞
（慶南）道技師　太田耕之助
（全州師）中學校教諭　末永隆定
敍高等官（六）
（全南）社會主事　北崎志賀都
陞二等官（六等を以て待遇せらる）
（司政）事務官　一戶三郎
（秘書）通譯官　田中德太郞
依願免本官（各通）
（京畿）土木主事　小川渉
（同）同　遠藤竹三郎
願に依り本職を免す

井坂、柏木兩氏
日銀參與就任

【東京電話】前中支振興總裁兒玉謙次氏、前正金頭取大久保利賢兩氏は今回日本銀行參與を辭任したので、その後任として經濟聯盟會長井坂孝、正金頭取柏木秀茂の兩氏の就任を見ることに決定、二十五日大藏省より左の如く發令された
命日本銀行參與（各通）　井坂孝　柏木秀茂
依願免日本銀行參與（各通）　兒玉謙次　大久保利賢

陸軍司政長官（廿五日）

京都帝國大學教授　沼田大學
台灣總督府技師兼台灣總督府臺北高等工業學校教授　岡田幸生
工業試驗所技師　篠崎英之助
任陸軍司政長官（一）（各通）
工業試驗所技師　藤井正巌
內務書記官　重成格
任陸軍司政長官（二）（各通）

社說　大東亞共榮體制の進展

ある。即ち帝國はさきに新生中國に對し租界返還、治外法權の撤廢その他友好的政治經濟的諸措置を講ずることを盟約すると共に直ちに之を實行し、ビルマに對しても强力友邦的支援を惜しまざる旨聲明すると共にその公約を果すためにバー・モ長官以下の要人を招請、その共同目的遂行のための隔意なき懇談を遂げたのである。勿論事ここに至るまでには支那、ビルマ等の眞摯なる甦生への努力、戰爭完遂に對する協力、東亞新秩序建設に對する熱意が帝國のそれと完全に一致せるがためである、が、かゝる帝國の道義と誠意に滿てる措置は全く世界史に類例を見ざるところであつて、敵國米英の侵略行爲とは正に雲泥の差ありといふべきであらう。かくて、既に世界新秩序建設の理想と共同戰爭遂行の理念とに於いて相一致せる以上、これら諸民族今後の課題は東條首相の强調せる如く共榮圈原住民の總意と責任に於いて速かに戰爭完遂に卽應する體制を整備することにあるのであるが、そこにはなほ幾多の困難に逢着することが働くなき米英の謀略宣傳があり、當然に豫想せられる。かくて我々のこれら親愛なる諸原住民に希求して已まぬものは米英排除の毅然たる決意と更に一致の共榮的精進あるのみといふことである。帝國また常に我を信頼し、我を理解するもののみと共にあり、共にあらんとを誓ひ、希ふものである。

中南支の通貨統一

中南支に於ける通貨の統一はかねて我等の熱望し來つたところであつたが、今回現地軍當局を初め日本側關係者の理解ある措置によつて四月一日より軍票の新規發行が廢止され、之を機會に儲備券による中南支通貨統一工作が名實共に完成の域に達したことは新中國の經濟發展並に民生の安定の爲に、吾等の衷心より喜びの意を表する所である。想へば昨年七月日銀より儲備銀行に一億圓の借款を供與し通貨、金融部面よりする中國の經濟安定並にその發展に寄與してより未だ一ケ年を經過せざる今日、早くもかゝる機宜の措置が講ぜらるゝに至つた最大の理由は蓋し本年一月國府の參戰と共に同樣戰時體制の整備に力を致し、集荷、配給、國內交易の諸部門に亘る統制機構を確立し、ここに國府の自主的經濟發展の基礎が漸く確立したと認められたことによるものであらう。

さて軍票經濟より儲備券經濟への移行過程に於て最も避けなければならぬのは急激なる變化である。この點從來流通してゐる軍票の處理に關しては直ちに儲備券と全面的に交換することなくその儘の流通を認め又軍票建債權、債務の存續もその儘これを許すことにあつたのであるが、現在流通してゐる軍票は今後一ケ年間には大體全部回收し得る見込みがついてゐるやうであるからこれまた殆ど問題がないのである。次に交換比率の點についても儲備券百元對日本圓十八圓と先般青木大東亞相が議會で言明した通りの方針が維持されて今後日華兩當局が互に協力してその堅持のため萬全の措置を講ずることになつてゐるから、これによつて儲備券の價値の信用は愈々安定强固となり日華兩國資金の交流、爲替の決濟等も益々圓滑となるであらう。

中風なら此の良薬で

中風はまことにお氣の毒な病氣ですが、この中風と關係の深い血壓を主治効能とする「南山壽」といふ良藥が、當驅山堂に有ますから、この病氣でお困りの方は是非御試服をおすゝめ致ます、詳しくは熊本市鷹匠町（一六四五）驅山堂宛に、ハガキに「病名」を附記してお出し下さい、詳細なる「南山壽」の說明書と中風の養生法をお知らせ致します。

靖國の遺兒に御紋菓下賜

【東京電話】畏くも　皇后陛下に　り、陸軍省、海軍省では廿五日擧行された第四回遺兒の日、日午前十一時　皇后宮職に　出頭、に際して参列の遺兒ら一同に御紋菓を下賜あらせられ本年もまた來る二十七、八、九日の遺兒参拜の　る　陸下の有難くの厚き思召の行事を御召されて廿五日重ねて遺　ほどを参列の遺兒はもちろん關係兒に有難き御紋菓下賜の御沙汰あ　者一同深く感激申上げてゐる、な

ほ厚生省では二十七日午前十時三十分、午後一時三十分の二回全遺兒を二回にわけて日比谷公會堂で皇后陛下御下賜品傳達式を擧行、有難き御下賜品を傳達する

遺兒靖國神社參拜式典台臨

朝香總裁宮

【東京電話】畏くも軍人援護會總裁朝香宮殿下には廿七日午前、午後二回にわたり日比谷公會堂で擧行される第五回遺兒靖國神社參拜式典に台臨あらせられ參列の遺兒に有難き御言葉を賜はる旨廿五日御沙汰あらせられた、なほ同式典に先立つて擧行される　皇后陛下御下賜品傳達式典における遺兒代表は左の通り決定、廿五日厚生省から發表された

御下賜品傳達式遺兒代表

【午前】
- 正　小松眞一（福島縣）陸軍曹長小松清七長男
- 副　鳥越藤祝（福島縣）陸軍上等兵鳥越俊吉長男

【午後】
- 正　永野喜也（大阪府）陸軍少佐永野高好長男
- 副　笹田耕作（兵庫縣）陸軍中尉笹田健治郎長男

軍人援護會式典遺兒代表

【午前】
- 正　小柳泰彦（福岡縣）陸軍少佐小柳音次郎三男
- 副　高濱武久（福岡縣）陸軍中佐高濱武夫次男

【午後】
- 正　田崎貞雄（秋田縣）陸軍准尉田崎貞一郎長男
- 副　今野幸夫（秋田縣）陸軍少尉今野忠七三男

學窓から戰線へ
今こそ女學生も銃執る秋
内地視察を終へ　倉茂少將歸任談

倉茂少將

國民にも敵はわれに決戰を挑み一大反攻を企圖してゐるが、敵のこの企圖に乘ずることなく國內諸般の態勢の決戰に應ずる急速なる刷新強化と敵粉碎の烈々たる戰爭意識の昂揚、國防の重要を明日に擔ふ學徒青少年の戰時教育の徹底と決戰時下の興論指導と良兵育成の重要問題を議する全國軍、師團兵務部長會議に列席中だつた朝鮮軍兵務部長倉茂少將は會議終了後東京、大阪、福岡の各地を歷訪し火と燃える勝ち拔く氣魄のもと增產戰力增强に挺身してゐる實情、並に協和會の徴兵實施の準備態勢を具さに視察して歸任したが、廿五日午後二時半から記者團と會見、國家の興亡を賭しての決戰に一つとして戰爭の圏外に置かれてゐるものがあつてはならない、圏外にないとは言へ戰爭前隠の態度が緩慢なるものはまた斷じて許されない、旺盛な敵愾心に燃え、特に戰時教育は徹底した良兵養成に寄り女學生もまた軍事教練によつて國民皆兵の實をあげねばならぬ旨を强調次の如く語つた

東京をはじめ大阪、福岡その他內地各方面を視察して來たのであるが何れも上下を通じて眞に大東亞戰爭の意義を理解し、それこそ老幼男女をとはず敵必滅の戰爭意欲に燃え立つて實に力强い體制を完備してゐる、敗戰のルーズベルトをはじめ英國が、今年こそは決戰の年であると豪語してゐるのに對して、いまや內地は總ゆる努力を拂ひ斷じて敵に一指をも觸れさせず日本三千年の光輝ある歷史と光榮とを保持する烈々たる氣魄と逞ましい團結ぶりを見せてゐるそして戰爭完勝のために一部不十分なるものはこれを徹底的に改革し日本のため、アジヤ民族のために、而して世界新秩序建設に邁進してゐる姿には感激した、まさに撃ちてし止まむの烈烈たる敵愾心を高揚してゐる姿である、過去において一部に米英崇拜の思想があつた、これは無逆な米英手段を知らず迷はされてゐたからだと思ふ、これを日露戰爭當時に比較して見るに日露戰においてはわが國民の敵愾心は實に火と燃えあがつた、これは露國が日本を頭から叩きつけ、その上にグサリと刃を突きつけたためわが國民は蹶然と奮起したからであつた、ところが敵米英はわれに甘い蜜を舐めさせながら實はヂリヂリと頸を絞めると言ふ巧妙陰險なる手段を弄して來たのだ、この甘い蜜を舐めさせられてゐた國民の一部には蜜を舐めてしまへば最後には呼吸が切れると言ふを何時までも自覺せず、蜜の甘さに迷はされ敵愾心が昂まらなかつたのではないかと思ふ、朝鮮でもまたこの點をよく認識し敵の巧妙な手段に迷はされることなく白日下に曝らされた米英の野望を粉碎し上下をあげて戰爭意識を高揚し決戰に斷じて勝たねばならぬ、また大切なのは學校教育で從來の良民教育の過程から一段と飛躍して戰時良兵育成の教育に徹底しなければならぬ、戰力增强のための總ゆる增產はもとより緊要である、これと併行して武力戰完遂のため軍事訓練は一刻もゆるがせにできない學窓から直ちに戰線へ——これがためには遲に倍する軍事教練に時間を割いて良兵健民の資質を向上しなければならぬ、國民皆兵に則り遂々女學生も銃を執つて軍事教練が實施されることにもなつた、非常時に際し義勇公に奉ずることは今日を措いて他にない、一死もつて君恩に報い奉らうではないか

學校教練の充實望む

必殺・冴ゆる銃劍
闘魂燃やして光州大會終る
本社主催

【光州にて須山特派員發】一突必殺の鋭りに烈帛の氣魄を籠めた氣合が大地をゆすぶり、大氣を動かす烈々たる若人の闘魂は春の息ざしを溺身に浴び道場の內外共に敵米英を擊ちてし止まむの鬪志に燃えて銃劍道光州大會は全鮮に魁け廿五日午前八時から光州西中學校校庭で開催、大會の白眉ともいふべき白兵戰の妙技〝互格試合〟は正午から無頭山下に繰展げられた一府、一郡、一校の榮譽を擔ひ一突必殺必勝の敢鬪精神を遺憾なく發揮し勝ち進むもの、敗れて去るものも共に次代を擔ふ干城の重責を銃劍道鍊成に誓ふのであつた、午後一時互格試合を終り成績發表、賞品賞狀の授與ののち松下中佐から技においては正確なるも、一突一殺の操作に缺けるものがあつた、姿勢においても正確を欠くものがあつた審判は概してよかつたが瞬間の判決を今一層明確にするやうにと講評があり本社原田營業局長の發聲で大元帥陛下の萬歲を奉唱し、同二時廿五分大會の幕を閉ぢたが優勝の喜びを各教官に聞く

裡里農林山元教官　本日優勝したことは平素訓練の技倆を遺憾なく發揮した賜である、どの學校も同じことではあるが本校では學校一致して鍊成に努めてゐるため却つて本日出場した戰士より强いものがゐる程である、本日の試合には各戰士とも餘裕綽々たるものがあつたのは喜ばしい

全州師範金山教官　從來本校は餘り銃劍道に對して鍊成が不十分であつたが振興會が結成されて以來一躍これに全力を注ぎ、今回初めて出場に優勝したことは喜ばしいことである、今後の鍊成に一層拍車をかけたいと思ふ

木浦青年訓練所安達氏　昨年十一月全南射民大會に優勝し今回亦銃劍道大會に優勝したことは全く戰士一同の練習の賜と思ふ本年一月から寒稽古と共に朝六時半から二時間宛今日まで鍊成を續けて來た

成績

空間刺突（在鄉軍人の部）一位裡里、二位木浦府、三位天安、四位光陽、五位寶城（中等學校の部）一位全州師範、二位光州農業、三位江景商業、四位全州農業、五位全州北中學（青訓の部）一位全州府、二位扶餘郡、三位木浦府、四位羅州郡、五位論山郡

互格試合（在鄉軍人の部）一位公州郡、二位光州府、三位長城郡、四位淳昌郡、五位光陽郡（中等學校の部）一位裡里農林、二位全州南中學、三位全州北中學、四位全州師範、五位全州農業（青訓の部）一位木浦、二位全州府、三位康津郡、四位全北道廳、五位全州府

城東署員の赤誠

城東署では福田署長の音頭取りで署員の眞鍮食器その他金屬の持出しを行つたところ全署員は競つて供出、總數二百餘點が山積し早速獻納手續きをとつた

文字通り淸溪川へ

府內の目貫街を貫流する淸溪川…[illegible]

【寫眞＝退官の夜語る田中前通譯官】

一度も叱られずお勤め卅七年
八代總督に仕へ田中さん退官

[illegible]

…國の江原道廳に一時居たが、日韓併合とゝもに總督府に入つたのだ

當時は併合早々のことゝて陳情請願、建白等で毎日數百人が總督府へ押しかけてゐた、これを一手に引受けてゐた若き日の思ひ出を懷しむのか眼鏡をはづして一寸瞼を落すのだつた、これら多數の人々に應對したり翻譯したり通譯したり、事實當時の田中さんは忙しい日々を送つてゐたのだ、この外に人事局で朝鮮貴族の事務を擔當してゐたのでこの方面にも働いてゐたのだから體は幾つあつても足りない始末だつた、その後、李王職參事（側近奉仕）となつた、やがて萬歲騷動が起つた、長谷川總督が辭め齋藤總督の時代となり田中さんは齋藤の人として常に民心の動きに注意を怠らなかつた、大正九年通譯官となつた田中さんは半島人の指導に盡力し萬歲騷動後の對半島人の斡旋役を務める等半島統治史に政治的な通譯官田中の名が大きく浮き出たのである

幸ひにして淺學菲才の私が今から三代位前の大臣（韓國政府）を知りこの間多數の人に親しまれ私生活まで相談を受けるやうになつた、このやうに半島人が私を理解してくれたことは非常に嬉しく思つてゐる、また有難いことには歷代の總督閣下から一度も叱られたこともなく、よく理解して貰つたことに感謝感激してゐるのです

と、語る田中さんは國民服ではあるが半島人と見違へる位〝半島〟が身についてをり、半島と切り離すことの出來ない田中さんであつた

…れ同四十年東京外語韓語科を卒業すると、もに來鮮したのが半島への第一歩である

私は同縣人の會合の席上で當時の外務次官珍田伯爵からわれわれ東北人は日本語が下手だから君達は今後外國語をやれと、いはれたのが朝鮮語をやる動機となつた、もつともこの時分から私は漢文に趣味を持ち二松學舍で三島中州先生から國漢文を習つてゐたので、早速珍田伯を訪ねた處今後朝鮮語が必要となるから君は大いに朝鮮語を勉强せよ、といふのでその後東京外…

…語の韓語科に入りこゝで朝鮮語…

京城軍援護産所修了式

京城軍人援護會授產所では廿六日午前十一時から同所で洋裁科第十回、和裁科第九回、タイプライター科第十一回の修了式を擧行する、氏名次の通り

（洋裁科）山本靜子、太田榮子、信原靜子、寺腰キヨ、山原シノブ、有岡文子、本藤捨代、三好姿子、福田アサカ、齋藤秀子、小林君子、加藤美智子、岩本タカ子、田中豊子、釜山靜枝、小宇佐澄子、德常貞子、福田サダ子、關光枝、稻田ヤス子、金井計枝、山根君枝、藤川チヱ子、原田テル、寺田福子、緒方靜子、北野リン子、角瀨露子、西森きみ子、吉谷時子、三宅春、岡田美智子、不破まき、福田多野、藤原ミツヨ

（和裁科）山本クニ子、增田愛子、桑小百合、仲本悅子、寺田靜子、黑沼美子、松本フチ子、藤田美智子、石田益子、坂井ツル、江島和代、今井妹、鳥山信子、宮口智惠子、東正枝、太田澄子、山口訓子

（タイプライター科）吉川キヨ子、佐藤末子、山田幸子、三島情子、朴原春子、飯田幸子、式見和子、蛭美津子、守屋秀子、富吉スミ子、松田ふみ子、橋本綾子、森岡和子、山下園生、青木梅子

大根泥棒

東大門署では全北益山生れ前科五犯朴在吉（三）を引致取調中であるが朴は廿五日午前五時ごろ高陽郡纛島面西纛島里野菜商洪在善さんが纛島町三星商會前で大根その他食料品を販賣中大根十束を窃取逃走せんとするところを洪さんに發見され、忽ち逮捕、同署に突き出されたもの

昇降機等も赤襷
一大金屬の回收
商工會社からから

喰ふか喰はれるか、決戰體制の新しい段階に直面して政府は鐵鋼增產の一環として先きに商工省に金屬回收本部を設立、金屬回收の一元的中央機關たらしめ、すでに全國的に金屬類非常回收第一次實施及び資源回收機構の整備に乘出してゐるが總督府でも政府の勝つための政策に全面的に照應、來る四月から全鮮に亘つて大規模な金屬回收を斷行することに決定、その機關として朝鮮資源回收統制會社の現在の資本金二百萬圓を五百萬圓に增資して機構を擴充、遊休設備、稼動率の低いものまた不急產業に設備してゐる金屬を徹底的に回收する

この非常回收によつて對象となる金屬物件は臨時代替物を要しないものまたは臨時代替物との引換へを必要とせざるものとし、その大體の範圍は

鐵物件　一、橋梁の欄干及び照明裝飾金物二、競技場その他これに類する施設の上屋スタンドなど三、軌上鐵軌工作物及びケーブルの一部四、昇降機（これは建物の階層關係、病院その他施設の性質上存置を必要とする場合は除外）五、街路燈、看板及び廣告板六、冷房裝置、日除用金物

銅物件（銅合金を含む）一、神社、佛閣境內施設物にして國民信仰上支障なき物二、橋梁の欄干など三、車輛附屬金物、捺染ロール、水洗便所調整器の一部

鉛物件（鉛合金）一、遊休設備の鉛管、鉛板二、文鎭及び敷物押へなどであるがこれによつて官廳、百貨店、銀行、會社などのエレベーターをはじめ大東亞戰爭完遂の目的に不必要な、鐵、銅、眞鍮、鉛製品は街から職場から工場から赤襷姿も凛々しくお國に召されるわけだ

釣りも釣つたり鐵鑛山
本府の楠元さん早速出願居

一塊の金屬も無駄には出來ない、銃後の總力を舉げて供出するとともに一塊の鑛石といへども增產へ驀進する決戰下、これは魚釣りに出て鐵鑛山を釣つた、といふ銃後增產陣に投ずる快ニュース——總督府囑託楠元泰治氏は昨年十月水原附近に魚釣りに行つた歸途京畿道水原郡雨汀面で鑛石を發見、總督府燃料選鑛研究所に依賴、分析の結果、去る十八日、五一・六七％の含有量をもつ良質なる鐵鑛鑛と判明全鮮にも他に類をみないものと太鼓判を捺されたので廿四日、雨汀面一帶六十萬坪を鑛區として本府へ出願手續きを完了した

同地の附近には既に金、銀等も產してをり海岸線に沿ひ交通の便もよく、鑛石は露出してゐるので露天掘りも可能であり未だ正確ではないが彪大な埋藏量を有してゐるものとみられてゐる、發見者の楠元氏は語る

魚釣りの歸途、妙な石があると思ひ拾つて歸り、研究所に賴んで分析して貰つたのですがこんなに良質なものとは全く夢のやうです、私はこの方面のことは全くの素人ですが七、八年以前の夏、總督府で一週間、鑛山に關する講習を受けたことがあるので多少興味をもつて持ち歸つたのです全く偶然のことで研究所でも早く出願するやうにいはれたので早速手續きを取つたものです

明るい純眞な〝教室〟
新學期控へ教材代置
卷五「博愛」卷九「アメリカ便り」など抹殺

戰ふ國民生活のあらゆる部面から米英思想追放が叫ばれてゐるとき、新學期から使用される國民學校五、六學年用「初等修身」「小學國語讀本」の各教科書中に濃厚な米英思想や米英禮讚的な教材のあるのを發見した學務局編修課では、新學期を間近に控へて直ちに代置教材を作製これを別刷として教科書中に挿入、無償配布をする一方、先生方の教材取扱上の注意を喚起、純眞なるべき教室から完全に米英思想を吹き出して愈々對敵觀念の昂揚と必勝信念の確立につとめることになつた

戰時下國民學校で使用する各種教科書は學務局で編纂することゝなり目下鋭意苦心の編纂が續けられてゐるが來る新學期に間に合ふものは四學年生用までのものでこれは時局に即應し皇國道に則り皇國民錬成に資するものとして遺憾なきを期してゐるものゝ、新編纂が間に合はず止むなく使用する第五、六學年生用教科書はいづれも大東亞戰爭勃發以前の編纂に成り、今にしてみれば餘りにも平和的かつおよそ非國民的なものが少くない、例へば「初等修身卷五」收錄の「第十八課博愛」及び小學國語讀本卷九にある「第三飛行機の發明」「第十三アメリカだより」同卷十一所載の「第八電話の發明」「第廿二歐洲航路」などがそれである、次に當該教材と代置教材並にその取扱上の態度を說いてみよう

「博愛」は例話としてナイチンゲールの博愛心を教材たらしめてゐるが時局柄敵國の女子の行爲を讚美するとの不適切であるのはいふまでもなく、他に代り得べき教材も充分わが國に存してゐる、萬國赤十字社の創始はもとよりナイチンゲールの博愛行爲に端を發したものに違ひないが、日本赤十字社はその前身を明治十年西南役當時設立された博愛社に發してをり日赤の起源をナイチンゲールの影響のみによるといふ考へを是正せねばならぬ、なほ敵米英が鬼畜に等しくわが病院船を數回に亘り爆撃してゐる事實を思へば博愛心そのものにも疑泥の差のあることが知れよう、代置教材としては同題の下に明治六年ドイツ商船ロベルトソン號が沖繩縣宮古島沖合で遭難した例話を採り、これを救助した日本人の博愛心を强調する

國語讀本中の「飛行機の發明」では專らアメリカのライト兄弟の功績を讚へてゐるが大東亞戰下物質萬能主義によつて建設されたアメリカの敗北振りはどうだ、本課取扱ひについては戰爭の最後を決するものは「物」でなく「精神力」であることを强調しわが岡山の幸吉、ドイツのリリエンタールの航空界に盡した苦心をも充分教へる「電話の發明」もまたアメリカのベルを謳つてゐるが取扱ひについては同前である、「歐洲航路」は太平洋に印度洋に死闘の展開されてゐる今日本文に描かれた航海は完全な夢物語りであるシンガポールの名が昭和十七年二月十七日限り地球上から抹殺されたのを初め「マレイ」が「マライ」と變り東洋に點在した敵便路據點やインドの今昔を正しく兒童に傳へねばならぬ「アメリカだより」は戰前のアメリカを描いたものとはいへ今日絶對に通用しない、むしろアメリカ各地に住んでゐるわが同胞がいま如何なる運命にあるかを教へ日に人道を說くアメリカ人の鬼畜ぶりをこそ充分知らしめて敵愾心を煽り米英擊滅の決意に燃えしめねばならぬ、代置教材としては新生の姿も逞しい「昭南だより」を用ひ最近の昭南市を紹介、パーシバル中將が無條件降伏を申入れたフォード自動車工場などを說明、さらに擊ちてし止まむの決意を昂揚する

以上代置教材を用ゆるのは「博愛」「アメリカだより」の二課であるが、他の課についてもその取扱ひを慎重ならしめ皇國の眞姿を把握させると共に皇民の誇りを堅持させるものである

敵性を斷然一掃
新版に對しては根本的改訂
大野學務局長談

國民學校の教科書のうちから敵性思想を擊滅せんとする點を大野學務局長に聽く

教科書が學校教育上重要なことは今更申すまでもない、ことに國民學校の教科書の重要性は絕對的なものである、從つてわが國では國定制度が用ひられてをり、師範學校や中等學校も原則として採用されてゐる今日本文は…國定教科書のなかにも從來兎角イギリスや米國とかいふものを無批判的に先進國扱ひした內容のものが少くなかつた、今度その內容について嚴密な檢討と批判を加へ從來の誤つた取扱ひを一掃することにしたわけである、なほ今後新しく出版するものに對しては根本的に改訂し米英的なものは完全に追放することにしてゐる

狂犬病豫防注射

京城鍾路署衞生係では左記の日程で管下の畜犬に狂犬病豫防注射を實施するが、特に去年四月以後注射をうけてゐない犬は洩れなく注射させるやう飼養者に要望してゐる

廿六日午前十時　鍾路署（光化門通、鍾一、二、貫鐵、觀水町派出所管內）臥龍町派出所（臥龍、鍾三、齋洞町派出所管內）◇廿七日午前十時　松峴町派出所（松峴、昭格、本府前派出所管內）道衞生試驗室（宮井、玉仁、通義、內資、西大門派出所管內）

教員の待遇の改善
議員から意見書提出
第二部會　教育終了

京城府第二教育部會二日目は廿五日午後二時から繼開、冒頭前田（慶）山議員から質問のあつた戸別税附加税滯納者の状況について府側から地主廿一名の滯納者があると滯納狀況を説明、續いて半島人側の滯納狀況をめぐつて神岡議員から學童被服の特配斡旋方について意見を質し、德山議員の教職員住宅の緩和問題と待遇改善の要求、平松議員の私立學校への物と人の援助方についての希望意見等あつて午後三時廿分全議案を可決、歳入出決算報告を委員會に附託した、續いて慶山議員以下廿一議員から提案された意見書を慶山議員が朗讀補足説明を行つた後議長を通じて總督、京畿道知事、京城府尹宛提出を決定、同三時四十五分二日間に亘つて開催した同部會の幕を閉ぢた、意見書左の如し

意見書【理由】我が京城府に於ける半島人初等教育は上局の方針に則り累次の擴充計畫に基き既設學校の增設内容の整備を圖りたる結果昭和十七年度に於ては第二次初等教育普及擴充計畫に於て計畫したるが如く兒童の就學率七割九分に達し其の面目を一新するに至りたるは半島の指導都市とし將又當府初等教育上洵に慶賀に堪へざる處なり而して支那事變勃發以來諸物價頓に昂騰し昭和十五年度以降教職員優遇方策相次いで實施せられたる結果人件費著しく增嵩したるのみならず第二次擴充計畫に依る學校の增設及び施設整備改善等に要する新營費の急激なる膨脹を招來し既定財政計畫を以てしては到底第二次擴充計畫を遂行し能はずの實情に立至りたるを以て之等諸經費充當の爲既定計畫を遙かに超える府稅の負擔をなし之が計畫完遂を圖るの已むなきに至れり然るに一面國民學校費に對する補助金は第二次擴充計畫樹立當時の一學級當に比し幾分增額せられたりと雖も之を府民の負擔の增嵩に對比する時は洵に寥々たるものにして更に加ふるに昭和廿一年度より實施せらるべき義務教育に備ふる爲膨大なる經費を必要とするは必然にして之等の財政需要に應ずるは現下の半島人の經濟情勢等より考察し相當困難なる實情に在りと謂ひ得べく國民學校經營上洵に憂慮に堪へざる所なり、仍て國民學校教職員の俸給は内地の例に倣ひ全額を國庫及び道費を以て負擔せらるると共になほ國民學校兒童收容のため年々膨大なる新營費を必要とする當府の特殊事情を考慮しこれに對しても國庫及び道費より相當額の補助金下附相成り以て教育行政遂行上遺憾なからしめられ度意見を具申致す次第なり

防空戰士を慰問
全鮮で趙澤元舞踊會

警務局防護課及び朝鮮防空協會の肝煎りで趙澤元氏の新作舞踊會が國民防空の第一線戰士慰問をかねて全鮮を巡演することゝなり、その蓋開けとして京城府民館に廿九日夜府内特設防護團、卅一日靈傷兵軍人並に殉難將兵遺家族、四月一、二兩日は何れも警察警防團、監視隊ら、決戰下〝空の防人〟の慰問舞踊を行ふ、なほ招待舞踊には、さきに東京で開催の全日本音樂競演大會に第二席を獲得した新人歌手藥袋英明氏の獨唱もあるが、なほ一般公開は來る卅一日、四月一日、二日の三日間、何れも慰問後二時

映畫人もまづ愛國者たれ
朝映『若き姿』撮影に報道部長激勵

朝映第一回劇映畫『若き姿』は朝鮮軍、總督府後援の下に愈々撮影を開始し廿五日午前七時朝映本社會議室に關係者全員集合、田中社長の訓示の後朝鮮神宮に參拜、午後朝鮮軍司令部に倉茂報道部長を訪問

映畫人の職分は單に映畫を作るばかりが能ではない、良ろ映畫人自體が健全なる愛國者でなければならない、そこで初めて立派な國民映畫が出來る、この度の『若き姿』も特に軍としても積極的後援をなすものであるから諸君は先づこの意氣で奮闘して欲しい

と訓示あり一行は信州の白馬、鄕山へ向ひそれ〴〵出發した

【寫眞＝『若き姿』撮影隊一行に訓示する倉茂報道部長】

陸海將兵に續け
本町一、二丁目の金屬供出

日婦本町二丁目分會では代表者藤田ちゑさんほか四十名が廿五日午後二時〝煮ても燒いても喰へない米英彈で料理を太平洋〟と書きはつた大きい鍮製の幟をはじめ眞鍮、鍮製、鐵製の家具類五千點をリヤカー十台に積んでエツサエツサと掛聲も勇ましく海軍武官府を訪れ、第三回目の献納を行つた

なほ日婦大和町一丁目分會でも四、五日前に府下班長が同町の藤川商店の二階に會員五十餘名を集め、二時間餘に亘る時局講演をしたがその効あつて各家庭から醵出した鍮、眞鍮、鐵製の家具類が約千點、これをトラツクに積み込んで代表者增田イツさんほか卅餘名が廿五日午後二時海軍武官府へ献納した、このほか同日海軍武官府へ献納した金屬類は次の通り

城依種、金田助一、越原義光、金村光哲、青山根秀、金山亨純、松本孫徹、青葉常世、金海光雄、石川善幹、永村秀光、國本武治、新木茂男、元原高男、星山萌國、永島光雄、松原済相、松原政律、利川三澤、新川泰明、高山元吉、廣川修三、白川武吉、大脇秀雄、金原信高、京本健次、安永正夏、眞弓榮浩、平山榮三、金井正夫、潤川英東

銃後の恥晒しと
仁義町も擧つて供出

〝金屬隱しては銃後の恥だ〟と仁義町愛國班員は日婦同町分會員と協力の下に金屬回收を始め、全班員擧つて鍮や眞鍮を供出、なかには骨董品あり、寶鐵火鉢あり、佛具あり、ざつと二千三百點にもあがり、廿五日赤襷も勇ましく全町民歡呼の聲に送られて海軍武官府へ献納された

食器類二百點

廿四日の金屬献納＝府内長谷川町朝鮮住宅營團山田理事長は百四十三名の職員を代表して眞鍮食器、花瓶、火鉢等二百十七點を武官府へ献納

府内杏峴町婦人會、代表者長谷山ますさん＝二千五百九十四點▲府内西界町婦人會、代表者二宮康惠さん＝千點▲府内元町二丁目婦人會分會、代表者望月アキエさん＝千三百點▲府内東西軒町婦人會分會、代表者早野たをさん＝八百三十三點▲府内仁義町婦人會分會、代表者廣松北子さん＝六百點▲京城公立商業學校代表者板倉邦介氏＝優勝杯ほか五十點▲仁川公立商業學校、代表者、山本正誠氏＝胸像ほか八點▲トラツク一臺寛朝鮮金融組合聯合會、仁川旭町東本願寺別院（代表者午部良知氏）仁川旭町淨土宗明照寺（代表者山口常照氏）京畿廣州國民學校（代表者酒井貞男氏）▲府内太平通一丁目四〇多田順三郎氏馬車三臺

眞鍮器と古錢

府内昌成町五五鈴木榮市氏（六〇）は廿五日朝來社、眞鍮食器六點と古錢卅枚とを海軍武官府へ献納方寄託した

【寫眞＝米英擊滅への赤誠（上）高野山別院（中右）仁義町會（中左）南山町（下）本町一、二丁目】

高野山の赤誠

府内西四軒町高野山朝鮮別院賢生龜山弘應氏と婦人信者六名が十六貫もある鐵製の釜、鐵製の鍋八點眞鍮三點ほか鍮、眞鍮製の佛具數百點をトラツク一台に滿載し廿五日午後、海軍武官府へ献納した

中學生も献納

京畿中學三年神川春鳳君（一七）は廿五日本社を訪れ〝之を海軍へ献納して下さい〟と眞鍮器五十五點を寄託した

献金

西大門署の扱ひ

廿五日西大門署に寄せられた献金二圓冷泉町七二ノ四越智昭彦▲十圓五錢高陽郡碧蹄面官山里山崎夫▲一圓六十八錢舘洞町四二六白川秀雄▲九十五錢松原榮一▲三圓四十二錢玉川町四五ノ七德山鋼詰▲眞鍮器十八點蓬萊町四ノ八七津村武男

鍾路署の扱ひ

廿五日鍾路署へ寄せられた献金は次の通り▲十三圓四十錢（十錢白銅貨）益善町二二八ノ三金璣淑さん▲十二圓（十錢白銅貨）淸進町二三五金玉順さん▲百圓（陸海軍へ五十圓宛）貫鐵町七四新井尙南氏

警官の献金

龍山署經濟係勤務石川巡査は五十錢銀貨、十錢白銅貨、一錢銅貨など合計十圓を國防献金として廿五日同署に寄託した

釋王寺から赤松を供出

船へ！の國策に順應して日光の杉並木も東海道の松並木も勇躍大洋へ應召する木造船時代、鮮内各地にも漸く献木、供木熱が昂まつてゐるが半島の名刹釋王寺住職は瀨戸咸南知事の供木講演に感銘し鮮内寺刹林のトツプを切つてアカマツ一萬石の供出を即座に申出で關係者を感激させた

防空監視員へ慰問資金

府内水下町一九鈴木英職さんは開戰以來國防献金感謝狀六枚を受けた篤志家だが、廿五日本社を通じ防空監視員慰問金として十圓を寄託した

空の護りへ

新堂町住十里金融組合巢一同は國土防衛の重任を果す防空監視隊感謝資金として六圓卅錢を廿五日本社に寄せた

尊し師の恩
勤續校長表彰

京城廟洞國民學校後援會では同校に十年間勤續した見原校長の勤續表彰式を廿五日午前十一時から同講堂で擧行する

養正中學校合格者

均、國本正雄、金川炳興、元村榮吉、中山鳴正、菊村寧一、德原俊浩助、木村漢求、金本忠雄、金川宜植、海東篤治、安田茂雄、金谷金光哲泳、北木相榮、新井康夫、有林泰衡、金宮宗深、金城昭徹、山中敦、金延光洋、松本啓正、本三鐵、岡村彰夫、金城秉玉、沼淸次、平川顯承、金村國煥、本富夫、江本健錫、平沼健雄、井淸農、平田寬一、德山毅夫郎、哲致遠、山本智久、東元英幸、川敬鎬、金本智泰、柳花九、山承雲、山口一郎、金谷裕高、秀吉、金澤泰雄、金田忠容……

大いなる祭【104】
中野實（作）　三芳悌吉（繪）

犧牲者（二）

顔の家を出ると、彼女は豫ねて井關等との連絡所になつてゐる鄕愛中路の文園酒家へいそいだ。

恰度、鄕愛路の出り角へさしかかつた時であつた。彼女はぎくりとして立停つた。自分より一間位前をいそぎ足に歩いてゐる支那服の女——。その横顔には確に見覺えがあつた。

（美々だ——）

一瞬、英子は身體が石のやうに堅くなるのを感じた。美々が重慶側の策動によることはあきらかである。しかも、美々は彼女と同じ道を、ぐん〳〵文園酒家の方へ歩いて行く。

（井關等の連絡場所が或は敵方に知られてゐるのではあるまいか。そして、美々の行動が井關等の上に大きな危機をもたらすのではないだらうか）

英子の敵愾心は燃え上つた。

（美々は兄の仇である。大事な兄を、澳門で爆死させたのは、この女だ。この上味方の誰一人をも、この女の手にかけさせてなるものか。たとひ今自分の生命を落しても…）

彼女はきつと瞳を上げて、氣づかれぬやうに歩調を早めて、美々の後を追つた。

が、美々は英子につけられてゐることなど、まるで知らぬげに、文園酒家の入口にたつと、内部をのぞき、誰か物色するやうな樣子をした。

と、入口近くに腰を下してゐた一人の、これも支那服の若い男が何氣ない振りで、そつと席をたつて外へ出て來た。二人は何の關係もないやうに、美々はなほ内部をのぞき込み、男はぶら〳〵と東の方へ歩き出した。

英子は美々の一擧一動に喰ひ入るやうな目を注いでゐたが、彼女が人をだますのをあきらめたらしく、力ない足取りで今若い男の去つた道へ行くのを見て、自分はどうしたらいゝのか一寸迷つた。

英子はもう一刻の猶豫もなく、美々の後から足を早めた。鄕愛中路をいつの間にかぬけて、東へ、東へとすゝむと、美々は先刻の支那人と肩をならべて、何か話しながら、まるで散歩でもしてゐるやうな暢氣な態度であるいてゐる。

もう目の前は東山。このあたりはむかしは廣東の政治家達が豪壯な別莊を建てゝゐた區域で、今でもその名殘りに早咲きの廣東櫻の間から瀟洒な建物などが見える。

美々はその内でも一きは宏壯な邸宅の前へ足をとめると門番の男に鑑札らしいものをみせ、連れの男をうながしてくゞりからすたすたと這入つて行つてしまつた。

英子ははたと行きなやんだ。

『あの……。私、今の人の連れなんですが……』

思ひ切つて門番に聲をかけると

『鑑札があるかね』

『いえ……鑑札は……』

『なけりやあ駄目だ』

門番はつゝぱなすやうに云つてぴしやりとくゞり戸を閉ぢてしまつた。

ラジオ（26日）

朝 七・〇〇維新の大業と勤皇志士の活動（二）文部省圖書監修官丸山國雄▲九・〇〇（城）戰時家庭の時間『不潔に發する春の病原菌』總督府技師醫學博士荻野正俊

晝 〇・三〇管絃樂幻想曲『建設の勇姿』東洋管絃樂團▲一・〇〇朗讀少女のために（二）兵役海野放送員▲四・三〇（城）兵役讀本（鮮語）朝鮮軍囑託藏田紀正

夜 六・〇〇濟水飛行壯途池田忠夫▲六・三〇戰ふイタリー ローマ特派員前田義德▲六・三〇咸北點呼（淸津）（一）昨年の成績はどうしたのか（錄音）咸北道水產試驗場長吉田站（二）防空監視隊咸北道防護課長河原榮助▲八・〇〇（城）戰意昂揚國民大會合唱音樂會京城府民館より中繼京城吹奏樂團▲九・〇〇（城）女唱歌曲（鮮語）李淸香ほか（城）放送小說（鮮語）卜惠淑

京日案内

種別	一件一回税込
一號型（三行）	金參円參拾錢
二號型（五行）	金五円五拾錢
三號型（十行）	金拾壹円
求職一號型	金壹円六拾五錢

姓名在社料　毎一回　壹円拾錢增シ
姓名在社の御照會は午前九時より午後五時まで廣告部へ御問合せの事

倒さずんば止まじ

全鮮銃劍道鍊成大會　光州大會の幕開く

本社主催

告辭

特に徴兵制度の實施を目睫に控へる今日に於いて特に然り、希くは諸子敢闘全力をふるつて鍊成ことに從ひ、平素修鍊せるところを遺憾なく發揮し、もつて本大會の趣旨に副はんことに努めると共に大いに斯道の振興に貢獻し、かつ國民戰意の昂揚に寄與せられんことを望む

昭和十八年三月廿五日
全鮮銃劍道鍊成大會長
陸軍中將　山本三男

岡村少將談

各選士達の試合状況を見るに流石に在郷軍人は百戰鍊磨、敵の心臟を貫き〝撃ちてし止まむ〟の氣魄に溢れこれこそ世界一の精兵たりとの感がして心強く思ふ、青訓、中等學校生徒達は姿勢よく、構へよく、つまり銃劍道の基本的な型がすなほでよく出來てゐる、この構へ、この型の上に更に在郷軍人諸君の百戰鍊磨を倒さずにおかぬ烈々たる鬪志氣魄を加へたならば、やがて明日の皇軍を擔つて起つ世界一の精兵たり得るものと確信し力強く感ふ

生擴資金募集演藝會は延期

京城府が農村に贈つた農村慰問慰問演藝隊の歸省をまつて廿四、廿五兩日京城府民館で開催するはずであつた農村生産擴充資金募集目的の演藝大會は都合によつて無期延期となつた

遺訓しかと抱いて

靖國の遺兒感激の東京入り

當分は事務所

區行政に備へて府吏員の異動

四月一日から區行政を施行する京城府ではそれに先立つて一部府吏員の異動を行ふため廿五日京畿道に內申した、しかし官制の改正公布までは區長の任命は行へぬ關係上、當分は區役所を單に事務所と呼び府吏員の專任所長を置くことになつた、これによると中區は中央事務所に、他は鍾路、東大門、城東、西大門、龍山、永登浦などそれぞれ區名を使はず事務所とすることになつた、これは將來、區長が官制による高等官の任命あることを豫想して府尹に次ぐ位置を保たせるを目的としたものであり、その官制の改正は五、六月頃と豫測されてゐる

滿洲帝制實施記念講演會

【東京電話】本年三月一日帝制實施第十年の輝かしい建國節を迎へた滿洲國では大東亞戰爭に協力する滿洲國の重要性と第二建國へ邁進する同國の實情を日本に紹介するため日滿中央協會主催、陸軍省、大東亞省、情報局、日本新聞會、翼贊壯年團などの後援の下に三月末から約一ヶ月間日本全國に記念講演會を開くが、現地からの派遣講師九名に駐日滿洲國大使館員若干を三班に分けて地方を巡回する

第一班　國務院總務廳參事官吳增烈氏以下五名—內原、仙台、青森、秋田、山形、福島、宇都宮、足利

第二班　大同學院敎授呂俊福氏以下五名—靜岡、岐阜、福井、金澤、富山、長岡、長野、小諸

第三班　國務院總務廳參事官劉盛源氏以下五名—鳥取、倉吉、松江、濱田、佐賀、熊本、八代（未定）、鹿兒島、宮崎、門司

空襲警戒警報傳達改正

內務省防空局廿四日午後十時發表＝內務省防空局では空襲警報、警戒警報の傳達につき左の如く改正を行ひ四月九日から實施する

警戒警報　從來傳達には音響（サイレン）信號を用ひなかつたが次の如く變更する

音響信號（サイレン）は三分間連續吹鳴、警鐘、一點と二點の斑打、解除は從前の通りである

空襲警報　音響信號（サイレン）は八秒の間を置いて四秒宛十回、解除は三分間連續吹鳴

傷つける勇士へ

トルコ回敎徒の献金

ビルマ、印度を通じて大東亞共榮圈內の回敎徒の動向が注目され戰果の蔭に大きな役割が果されつゝある時、京城在住のトルコタタール人から成る回敎徒團體では『私共が朝夕平和な生活が送れるのも全く日本の偉大さのお蔭であり殊に大東亞戰爭に傷つかれた傷痍勇士の方々のお働きには衷心から感謝の誠を捧げねばなりません』と京城若草町一〇六ノ三回敎徒團體長牧師ヤンクラチ氏（七〇）の主唱で黃金町南大門通りに洋服商を營む武夫ムルリン氏（五〇）他十餘名で百十八圓同じく兒童女子側が六十五圓を廿五日本町署に持參『僅かですが、平素の貯金を勇敢な日本の傷痍勇士の慰問金にお捧げ致します』と献金正岡署長を感激させた【寫眞＝傷痍勇士慰問献金のトルコタタール回敎徒團體】

朝鮮の御土産は富田商會へ

府民講座

今夕府民館で

綠旗聯盟では二十五日午後七時半から遞信事業會館で京城府聯盟後援の下に府民講座を開く、演題は京城師團司令部永中佐の『時局の現段階』森田總力聯盟編輯課長の『神武天皇の御東征と大東亞戰』など

逞し新半島人の姿

國語文藝作品　初の聯盟賞牧氏に輝く

戰ふ半島文化を促進する初の國語文藝總督賞はさきに發表をみたがこれに呼應して國民總力朝鮮聯盟でも、かねて審査中の國語文藝作品に聯盟賞を授與することとなり牧洋氏の小說『靜かなる嵐』が晴れの授賞と決定廿五日發表された、初の授賞に輝く『靜かなる嵐』は半島知識層の皇民化への過程における新舊思想の相剋を描き、最後まで皇國臣民として生きようと、勇往邁進する新半島人の逞しい姿を藝術的にも香高く描いた短篇小說だが、半島文壇の國語化を確立、戰時下半島文化推進に寄與するところが大きいので表彰するに至つたものである【寫眞＝授賞の牧洋氏】

牧洋氏略歷　小說家、明治四十年平南生、早大文學部佛文科卒、朝鮮放送協會員、朝鮮日報記者綠旗聯盟編輯囑託、朝鮮文人協會幹事を歷任昨秋本紙に『永遠の女』を連載、好評を博した

宮城を遙拜する朝鮮遺兒部隊＝羽田

〝清掃〟いまだ不充分

波田聯盟總長　全鮮愛國班へ檄

清掃と節食斷行と—總力聯盟三月の實踐徹底事項だが節食は食糧確保と響應勵行策として絕對守られてゐるようが清掃運動はどうか、特有の春風に吹きまくられるものがやゝもすれば紙屑であつたり塵埃であつたりして季節の變り目の淸しさをいやが上にも人の顏に叩きつける、波田聯盟總長は清掃運動の不活潑を指摘して『清掃はまだ〳〵足らぬ』と次のやうな談話を以て愛國班員をさらに一層の清掃徹底實踐方を要望した【寫眞＝波田總長】

日本語の『住む』といふことばのもとは『澄む』『清む』であつてそれがすでに住居の淨化を意味してゐるといふことである、にごつた水がきれいに澄むやうに、日本人の住むところは、きれいに澄むといふことを示したことばで、親も子も、夫も妻も、たがひに清み合うてくらすから、その住居をすまひ—澄み合ひの約語—といふのである、かやうに日本では、住居といふことばそのものが、既に居所の淨化を意味してゐるのである

いまから二千六百年も前に、神武天皇は六合を兼ねて都を開き八紘を掩ひて宇とせむと、のたまはせられてゐるが、これは世界中のものが一人殘らず、それそれの持場を宮居—即ち神をまつる齋場のやうな清らかな場所となし、そしてそれにふさはしい清らかな心をもつて正しい生活をするやうになつたならば、世界中はおのづから一つの宇となるであらうとのおさとしになつてゐるのである

八紘爲宇の大御心を世界におしひろめねばならぬ、われ〳〵は先づわれわれの住むところ、われ〳〵の職場を淨化しわれ〳〵の心を清めわれ〳〵の生活を淨化せねばならぬ、朝鮮聯盟が三月の實踐徹底事項として清掃運動をとりあげたのもそがためであつてわれ〳〵は淸き心をもつて自分達の住むところ働くところを清め又清められた住むところ、働くところによつて一層自分の仕事を淸め、一億臣民一人殘らずがこの淸められた心を合せて淸き生活、淸き仕事にはげみ合ひ、まつしぐらに皇運扶翼に向つてつき進まうといふのである、幸ひ各聯盟の努力によつて、われらの住むところ、われ〳〵の働く職場は淨化されつつあるが、これをこまかにみるならば、まだまだ不充分のところが少くない、心得の足らぬ人、よくないもののあるために、全體をこわしてゐるところがあることはまことに殘念である—

一、路次、小路、露地、家との境などにごみがたまつてゐるか

二、空地、空屋、倉庫のまはりなどに手ぬかりはないか

三、掃き集めた塵芥を路傍や、片隅にそのまゝにしてゐるものはないか

四、街路や公共の場所に塵芥、汚物を捨てたり落したりして平氣でゐる人はないか

五、店先きや街路上に荷物、自轉車、荷車、空箱等を置いて交通の妨害と、市街の美觀をそこねてはゐないか

六、ところかまはず痰唾をはきちらす心得ちがひの人はゐないか

七、路傍、公園、空地、甚しきは神域にまで尿尿する不都合者はゐないか

われ〳〵は今後一層氣をつけて、互に公德を重じ、いつどこを見てもいやな氣持のおこらない、ほんたうに清らかな、われ〳〵のまはりをつくりあげようではないか

兩巡査を表彰

[illegible]署長は窃盜犯檢擧[illegible]町派出所橫山、[illegible]巡査に對して廿四[illegible]

晴れの合格

旭醫學專門學校

細井龍男、青木修一、竹內一雄、松本憲柱、嘉島英治、田村榮雄、山口隆弘、金光文發、德山傑、森山勳相、柳原汀茂、韓光尙、宣太郞、金城進、良原弘基、重成、永川榮宣、松原政雄、圭東、鄭喜泳、西原潤柱、吉、林重松、新井哲夫、三木鐵、富田治雲、西原秀昌、金岡義治、原百仁、高山善益、安東春雄、原稔、江本源、武長忍、金山、善野承瑛、金山鼎烈、完山永寬、郭本泳一、松岡聖雄、吉本高進、吉本時雄、國本浩然、竹山恩采、金村榮祐、白川錫仁、平山薰源、松下簡載、金子東權、伊山忠壯、金村忠亮、方山昇鉉、瑠川仁杓、李根泳、松原曉根、新井光雄、川榮一、方村興基、德山鍾寬、清水次郞、高山燦琿、德山鍾律、松山亮潤、永島潔、金子浩吉、安田河龍、白上慶基、李家吉永、高山晶東、宮本裕三、曺升鉉、烏川福得、豐田正一、大山源平、禹村元夫、金田兌熙、梁本國雲、宮原哲雄、竹島敏夫、德山毅永、大城常義、金山政文、江本鍾九、山田良雄、光山昌烈、宮島正治、平山汀植、芝山剛、松山承昊、西本國秀、洪泉在興、文山一夫、立岩丙九、南相甲、安川源滿

京城公立農業學校

農業科　松原忠助、魚沼成龍、安田泰榮、白川承道、京山熙晟、淸林世一、千田元永、高原承楨、金本武久、德山性一、中村天學、良本根熙、西原功、西原議變、青島豐作、宮本圭錫、大川輔倫、大岳大煥、岩本興龍、豐川元楨、檜山哲熙、鈴木璨、大岡淳三郞、山本敏、田村幸男、豬股瑞夫、昌原炳璜、杉原德彥、山本泰一、柳江農錫、西本敏男、義川鍾麟、馬場良一、富田宗雄、池田富三、野口八郞、田中稔、咯田好治、澤村元男、眞貸里修治郞、山江義彥、木錫圭、桂岡定成、金森鍾燮、林澤、荒木重三郞、大川在昌、金麟基、金田國雄、金釜鍾璣、松國代、大淵鶴三

畜產科　赤城在寶、野崎隆英、深利保、延山南淳、神元康原、田茂馨、瑞岡健太、柏河元長、山祖源、國本元春、柳井志燮、芸彰、川本正夫、金山東植、雄夫、岩野茂昭、福地發信、松岡一、烏川嚴教、松本忠錫、國本雄、梁川承大、永井南徹、淸安烈、金光正吉、鍋島鐵也、光永川瀨浩平、福田勝哉、中澤祥、岡本岳、栗山鍾玉、大山大助、牧山松平、和山鍾孝、池原民雄、平果正鴻、吉本燦偉、松村康烈、松岩在哲、大原勇、金浦泰元、山炎夫

農業土木科　松原久雄、東原極、松山榮國、川上容彥、新熙洙、金城武雄、篠原利彥、新井助、岡田三松、高尾和雄、鈴川山本右雄、豐谷道衡、國本武鏞、木村圭昌、金澤正雄、中島璨關口彌三郞、金國逵龍、金田燦、金田神政、新木天敦、平山晃鏞、大島祥一、杉浦勝、淸山鏡、田巳代治、川崎和彥、水守勇、井敏、米田鳳文、[illegible]、松、祐、華山源旭、茂宣、林秀、本成溱、森山鳴、中[illegible]、多田、茂、常山洞根、東尙志、多田重一、一郞、金本鍾大、敏行、金村善敦、大村隆造

けふの市況（廿五日）

株式＝不透明　越月待ち

前場　整理商內大體一巡した形で相場も下支へ模樣となつたが、未だ積極的に買進む向もないので事業株は概ね不透明な商狀裡に推移し、越月待ち氣分が濃厚であつた、なほ短期は朝新廿一圓廿錢、新鐵七十四圓十錢、三菱重工新五十三圓七十錢、高周波五十圓五十錢、小林七十六圓とそれ〴〵二十錢方の小高下に止まり動き難の形であつた

後場（弱保合）引續いて商內活氣薄く諸株とも弱保合を示し、展開難の形であつた

實物＝呆り

環境は情勢變化待ちに新規買は一齊に買送られて場面閑散、相場も總じて呆りを示した、目先特殊な材料でも注入されない限り緩慢な玉整理が續くものと豫想され、活潑なる值動きは期待し難い、主なる出來值左の如し

朝鮮水力七〇圓〇—六九圓七▲同新三五圓〇—四圓三▲朝陽一二圓八▲朝鐵三▲新二〇圓八▲高周波五〇、四

岩村鑛業目先一段高か

岩村鑛業の遊仙旗は[illegible]

朝鮮水力軟調

朝鮮水力は舊株七十圓から六十九圓七十錢、同新卅五圓から卅四圓三十錢とそれ〴〵前日に比し三、九十錢方軟調を呈した、當局の思惑に對する排除警告が相當の反響をよんだもの〻如く高值攫みの投物は漸く一巡出盡しの形であつた

重點株の檢討

小林鑛業の近況

當社はかねて增資申請の準備中であつたが、この程資本金五千萬圓へ倍額增資の申請を行つた、增資新株の割當についてはその一部を公募しプレミアム益を生擴資金に充當せしめるといふのが、關係當局の原則的見解である、當社の申請において〔は〕[illegible]の御當が希望せられてゐる、なほ上東鑛業の鑛床に賦存する畜鉛の精鍊については目下京城工場內に設備を新設中で今期中には完成の見込みであるが最近更に遊城鑛山にも多量の畜鉛が介在することが發見された、よつて目下同鑛山の畜鉛處理につき準備を進めてゐるが、精鍊設備の完成後においてはおそらくわが國需要の大半を賄ひ得ることとなろう、いま株價は七十六圓五十錢攫みで保合ひ、增資含み相場としては一應出盡した形ながら、愈々增資の認可さへ得れば強氣待望の八十圓大臺乘りが狙らう

後三國志

出師の表（一）
出師の卷【107】
吉川英治（作）
矢野橋村（繪）

馬謖は云うた。
『なぜか、司馬懿仲達といふ者はあの才略を抱いて、久しく魏に仕へながら、魏では重く用ひられて居ません。彼が曹操に侍いて、その幽居に勤めてゐたのは、弱冠二十歲前後のことだと聞いてゐます。曹操、曹丕、曹叡、三代に仕へて來た舊臣にしては、今の彼の位置は餘りに寂寥ではありませんか』

孔明は靜かな眸で語る者の面を見てゐた。馬謖はかう前提してから自分の心にある一計を孔明に献じた。

『いま司馬懿は自ら封を請うて西涼州へ赴任しました。明らかに、彼の心には、魏の中央から身を避けたいものが[illegible]

『それはすでに太祖武帝（曹操の諡）が疾く看破して仰せられてゐたことです。—司馬懿は鷹のごとく視て、狼の如く顧みる—と。故に、武帝御在世中は、兵馬の事にはお用ひになりませんでした。もし彼に兵權を付與せば、却つて、國家の禍をなす者であるとの深い思召からであります』

王朗も共に私見を述べた。
『いま蜀の申しあげた如く、司馬懿は、弱冠の時から深く韜略を研究して、軍機兵法を胸りながらしかも用心ぶかく、先帝の代にも[illegible]